

令和3年度外部評価の実施結果【概要版】

1 目的

行政評価制度における取組の一環として、行政内部による事務事業評価に外部の視点を加え、評価における客観性・透明性を確保する。

2 実施方法

外部評価者（一般社団法人構想日本）により、1事業につき50分程度の公開によるヒアリングを計15事業、2日間にわたり実施。

3 外部評価対象事業

令和2年度に内部評価を実施した事業のうち、令和2年度中に廃止した事業を除き、行政管理課で整理を行った計392事業から、行政経営推進本部会議を経て対象の15事業を決定。

4 実施スケジュール

ヒアリング第1日目：令和3年10月6日(水)

ヒアリング第2日目：令和3年10月7日(木)

5 外部評価実施結果

(1) 実施結果

評価	内容	内部評価事業数	外部評価事業数
A	事業内容は適切である	2 (13%)	—
B	課題が少しあり事業の一部見直しが必要	13 (87%)	9 (60%)
C	課題が多く事業の大幅な見直しが必要	—	6 (40%)
D	事業の休・廃止を含めた検討が必要	—	—

(2) 内部評価結果と外部評価結果の比較

結果の比較

内部評価結果		外部評価結果			
評価	事業数	A	B	C	D
A	2		1	1	
B	13		8	5	
C					
D					
計	15		9	6	

結果が異なる事業の一覧

評価	No	事業名
①内部：A ⇒外部：B	10	交通安全施設整備事業
②内部：A ⇒外部：C	2	公有財産管理事業
③内部：B ⇒外部：C	1	広報刊行物発行事業
	3	平和事業
	7	生活衛生事業
	8	生物多様性保全・向上事業
	14	図書館施設管理事業

(3) 各年度別の内部評価・外部評価結果の一致・不一致の割合

